

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	新潟県	市町村名	加茂市		地区名	加茂川周辺地区			面積	505ha		
交付期間	H17~H21年度	事後評価実施時期	H21年度		交付対象事業費	1086(百万円)	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(根古屋中央線、千刈駒岡線)、地域生活基盤施設(駐車場整備、広場整備、耐震性防火水槽整備)、既存建造物活用事業(大規模空店舗再生その1、公衆トイレ整備)									
		提案事業	大規模空店舗再生その2、総合体育センター整備、北越の小京道まちおこし道づくり、伝統工芸PR、4・9の市拡大支援、事業効果調査									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし									
		提案事業	なし									
新たに追加した事業	提案事業	浴場を有するコミュニティセンター整備事業 旧蒲原鉄道機関車保存事業 加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」再生事業								コミュニティセンター:指標1の数値目標を上方修正 旧蒲原鉄道機関車:影響なし 市民福祉交流センター:指標3の数値目標を上方修正、指標7の数値目標を追加		
交付期間の変更	当初	H17~H21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	地域交流センター利用客数	人/年	0	H17	80,000	H21	334,458 349,002	○	あり なし	商店街の中核施設として賑わっている。	H22年6月頃
	指標2	五番町商店街販売額比率	%/年	10	H16	15	H21	13.8 13.9	△	あり なし	食品スーパーの開設に伴い相乗効果を期待したが、街路事業等の工事期間中のため目標値まで至らなかった。しかし、五番町単独で見るとH16年度に比べ29%増となっており、当該地区では効果が出ている。	H22年6月頃
	指標3	JR加茂駅乗降客数(定期以外)	人/年	226,000	H16	230,000	H21	212,437 212,989	△	あり なし	伝統工芸、特産品、観光のPRの推進。	H22年6月頃
	指標4	密集市街地幹線道路(都市計画道路根古屋中央線)	ha	0	H17	15	H21	15.9 15.9	○	あり なし	交通、防災、居住環境が改善された。	
	指標5	防火水槽設置数	箇所	9	H17	11	H21	11 11	○	あり なし	防火用水の確保。	
	指標6	総合体育センター利用者数	人/年	46,000	H16	51,000	H21	64,535 64,858	○	あり なし	施設整備により利用者が増加した。	H22年6月頃
	指標7	加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」入館者数	人/年	120,000	H19	150,000	H21	106,217 154,150	○	あり なし	源泉の湧出により入館者が増加した。	H22年6月頃
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	五番町商店街の交通量(指標2の補完)	人/日	4,194	H17		H21	4,585 5,256			1日の交通量から、H17年度に比べ年間約39万人の増加がみられる。また、地域交流センターの利用者数は、年間約35万人となっている。街路事業終了により交互通行となることから、売上増が見込まれる。	H22年6月頃
	その他の数値指標2	五番町商店街合計販売額の増加率(H16年度を基準として)(指標2の補完)	%/年	(71,518万円) 100	H16		H21	(91,804万円) 129				
	その他の数値指標3	みやげものセンター利用者数(指標3の補完)	人/年	11,006	H17		H21	13,165 15,371			みやげものセンター利用者数が計画時点より4,000人以上増加した。このことから、JR利用客の減少傾向が下げ止まり、車による利用増加も見込まれる。	H22年6月頃
4)定性的な効果発現状況	指標4について、根古屋中央線の近隣住民へのヒアリングからは、以下のような効果が見られた。 照明の設置により夜間の歩行が安心/広く除雪もされるため、冬の走行が安心/道幅広く走りやすくなった/安心して歩けるようになったなど											
5)実施過程の評価	実施内容											
	モニタリング	地域交流センター、総合体育センター、市民福祉交流センター			実施状況				今後の対応方針等			
					都市再生整備計画に記載し、実施できた ●				H21年度利用者実績数値の確認。			
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
住民参加プロセス	根古屋中央線の開通による地区内利用者の意向調査の実施。メインストリート(商店街)の交通量調査の実施。みやげものセンターの利用者数により、JR・車による市外客の増加推移の確認と併せバーチャルタウンによるアクセス件数を確認する。加茂商店街組合及び地域住民の意見聴取。			都市再生整備計画に記載し、実施できた ●				加茂商業近代化推進協議会の推進を図るとともに、今後とも交通量を把握する。				
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した ●				加茂市への市外来訪客とバーチャルタウンによるアクセス件数を確認し交流人口の動向を探る。				
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				今後も商店街推進協議会、地域住民と調したまちづくりを進めて行く。				
持続的なまちづくり体制の構築	加茂商業近代化推進協議会の支援及び加茂市五番町商店街近代化事業(個店改築事業及び共同施設アーケードの建設)の推進			都市再生整備計画に記載し、実施できた ●				加茂商業近代化推進協議会の支援及び新町商店街の近代化に向けた振興組合の設置支援				
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した ●								
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

## 様式2-2 地区の概要

### 加茂川周辺地区(新潟県加茂市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値		
地域交流センターを開設して商店街の賑わいを取り戻し、細い道路網で過疎化の危機にある長い歴史をもった住宅地を救済するとともに、突然火災のため廃業した加茂市中心部の唯一の銭湯の役割をも果たすコミュニティセンターを開設し、北越の小京都にふさわしい伝統工芸を生かしたまちを創造すると共に、加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」温泉井戸の新たな増堀により井戸の新生を図り湯量を復活させ利用客の増大を図ると共に、商店街の表玄関であるJR信越本線加茂駅からの無料送迎シャトルバス、市民バスを活用した商店街立ち寄りコースを設定し、温泉と商店街が一体となって発展する観光交流文化都市を目指す。 ①商店街の集客に不可欠である地域交流センターを開設し、中心商店街の賑わいを取り戻す。 ②地域交流センターの1階は、食料品のスーパーストアとし、2階の一部及び食料品スーパーストアの前面は、コミュニティセンターとする。 ③長い歴史をもった住宅地に利便性の高い幹線道路を整備し、交通、防災、都市環境の改善を図るとともに回遊性の高いまちづくりを実現する。 ④北越の小京都加茂の歴史、街並み(商店街)と伝統工芸産業を融合させた観光探訪コースを設定し、賑わいとやすらぎのまち加茂を創出する。 ⑤スポーツ振興の充実と発展を図り、教育、文化活動が盛んなまちを目指す。 ⑥加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」温泉井戸の新たな増堀により井戸の新生を図り湯量を復活させ利用客の増大を図ると共に、無料シャトルバスの商店街立ち寄りコースを設定し、温泉と商店街が一体となって発展するまちづくりを目指す。	地域交流センター利用者数	単位：人/年	0	H17 80,000	H21 349,002	H21
	五番町商店街販売額比率	単位：%	10	H16 15	H21 13.9	H21
	JR加茂駅乗降客数(定期以外)	単位：人/年	226,000	H16 230,000	H21 212,989	H21
	密集市街地幹線道路	単位：ha	0	H17 15	H21 15.9	H21
	防火水槽設置数	単位：箇所	9	H17 11	H21 11	H21
	総合体育センター利用者数	単位：人/年	46,000	H16 51,000	H21 64,858	H21
加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」入館者数	単位：人/年	120,000	H19 150,000	H21 154,150	H21	

**まちづくりの目標**

①商店街の集客に不可欠である地域交流センターを開設し、中心商店街の賑わいを取り戻す。  
 ②地域交流センターの1階は、食料品のスーパーストアとし、2階の一部及び食料品スーパーストアの前面は、コミュニティセンターとする。  
 ③長い歴史をもった住宅地に利便性の高い幹線道路を整備し、交通、防災、都市環境の改善を図るとともに回遊性の高いまちづくりを実現する。  
 ④北越の小京都加茂の歴史、街並み(商店街)と伝統工芸産業を融合させた観光探訪コースを設定し、賑わいとやすらぎのまち加茂を創出する。  
 ⑤スポーツ振興の充実と発展を図り、教育、文化活動が盛んなまちを目指す。  
 ⑥加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」温泉井戸の新たな増堀により井戸の新生を図り湯量を復活させ利用客の増大を図ると共に、無料シャトルバスの商店街立ち寄りコースを設定し、温泉と商店街が一体となって発展するまちづくりを目指す。

**関連事業**

- 五番町商店街近代化促進事業
- 北越の小京都歴史的まち並み景観保存予定地区
- 宮等上加茂線街路事業

**委託事業**

- 大規模空き店舗再生事業その1 公衆トイレ整備事業 駐車場整備事業 広場整備事業
- 耐震防火水槽整備事業 根古屋中央線街路事業 広場整備事業
- 千川駒岡線道路整備事業

**提案事業**

- 浴場を有するコミュニティセンター整備事業 大規模空き店舗再生事業その2
- 総合体育センター整備事業
- 旧蒲原鉄道機関車保存事業
- 加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」再生事業

**施設写真**

- 地域交流センター
- 市民交流センター(多目的中ホール) 浴場を有するコミュニティセンター
- 第2駐車場 多目的広場
- 防火水槽
- 根古屋中央線
- 体操トレーニングセンター
- 市民福祉交流センター「加茂美人の湯」

まちの課題の変化	<p>中心商店街の活性化(賑わいの再生)を図るため地域交流センターと浴場を有するコミュニティセンターの開設、根古屋住宅地区における過疎化の危機の救済、伝統工芸産業を核とし観光と融合させた拠点施設の整備、各種市民活動施設の中心市街地への集約、密集市街地における都市防災機能の向上、総合体育センターの充実と発展、歴史的建造物の保存による観光施設整備、加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」温泉井戸の新たな増堀などの課題がみられた。</p> <p>本事業実施により、上記の課題が以下のように変化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流センターは、地域住民のニーズに十分応え、中心商店街の中核施設(コミュニティセンター、市民交流センター、スーパー、公衆トイレ)となり賑わっている。また、中心市街地に不足していた市民活動施設とし積極的に有効利用されている。</li> <li>・幹線道路が完成したことにより住環境が改善され、空洞化した土地利用が見込まれ、周辺市道とのアクセスが実現し、災害時の迅速な避難が可能となった。</li> <li>・総合体育センターが充実したことにより、国内外の一流選手の団体等からも有効に活用されている。</li> <li>・源泉の湧出により利用客数が増加した。また、機関車は、加茂市の歴史的資産・観光資源の一つとなっている。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後一方通交区間である新町街区の道路拡幅と商店街近代化事業によるアーケード整備を早期に実施して、車の交互通行を実現し、賑わいのある中心商店街を確立する。これにより空洞化した根古屋地区の土地利用(宅地化)を推進し、市街地の人口増加を図る。</li> <li>・伝統工芸産業や一店逸品(特産品)運動の展開、加茂山公園を始めとした雪椿まつり、加茂川夏祭りなど多くのイベントや祭りをPR、長生きストリートの川柳の現地での発表会などを開催して更なる観光の集客を図る。</li> <li>・商店街におけるパーチャルタウンの充実を図り、商店街の充実した事業活動を構築する。</li> </ul>